

# 2020 年度日本財団助成事業「マンガと学び」普及推進 実施報告書

報告日付:2021 年 4 月 2 日

事業完了日:2021 年 3 月 31 日

事業 ID:2019527011

事業名:「マンガと学び」普及推進

団体名:一般社団法人マンガナイト

代表者名:代表者 山内康裕

TEL:070-5560-4965

## 目次

事業目的

事業目標

事業目標達成状況

事業成果物

2020 年度までの流れ

事業内容別活動報告

1. これも学習マンガだ！選書
2. これも学習マンガだ！発表
3. これも学習マンガだ！普及

---

## 事業目的

社会課題の認識に資する、価値観を広げる、学習につながるマンガ作品を追加で 50 作品選出し、WEB サイト・イベント等で発表。図書館や電子図書等のチャンネルより子供や若者に周知すること、またマンガを活用したプログラムを広く普及させることで、図書館を含む「第三の居場所」の価値向上、マンガを使って学びを得られる機会を増やすことを目的に活動する。

2. 図書館等での「これも学習マンガだ！」普及 (PR ツール展開館数 300 館増)
3. 電子図書等での「これも学習マンガだ！」普及 (電子書籍出版社等との協働企画による特設ページ等開設)

### 事業目標達成状況

1. 2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日間に 41 万 7,785PV を達成。
2. 公立・学校図書館のほか、日本出版販売株式会社の流通ツールを利用して全国 500 店舗の書店に PR ツールを送付。北九州市漫画ミュージアムに 2000 部冊子を置き、プロジェクトの普及を推進。
3. 科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) から発信する公募型研究開発領域「人と情報のエコシステム (HITE)」のメディア「HITE-Media」と協同企画の実施、「立川まんがばーく」において「これも学習マンガだ！」選書作品の展開等。

### 事業成果物

- (1)「これも学習マンガだ！」50 作品の推薦コメント、POP コピー (ウェブサイト掲載)
- (2)「これも学習マンガだ！」小冊子 (6500 部)
- (3)「これも学習マンガだ！」ポスター (1000 部)

### 2020 年度までの流れ

2020 年度に一般社団法人マンガナイト主催・公益財団法人日本財団助成 (「マンガと学び」普及推進事業の一部)として事業を行った「これも学習マンガだ！～世界発見プロジェクト～(以下、これも学習マンガだ!)」は、公益財団法人日本財団主催・レインボーボード合同会社主管として 2015 年度に開始した。学びへの意欲や社会への関心を高めるきっかけを提供することを目的とし、知らない世界に触れることの喜びを、マンガの持つ「楽しさ」「わかりやすさ」「共感力」をいかして、楽しみながら学ぶこと(=edutainment)を推進するために、「学び」に生きるエンターテインメントマンガ作品を選書・発表し、国内外に普及していく事業として実施。2017 年度までの 3 年間で 200 作品を選出した。2018 年度にはレインボーボード合同会社、キハラ株式会社、公益財団法人日本財団の実行委員会方式を取り、普及活動を実施している。

### 事業内容別活動報告

#### 1. これも学習マンガだ！選書

世界を文化面、産業面、研究面で牽引する委員で組織した 9 名に各々作品を推薦してもらい、その作品リストをもとに 2020 年 8 月 26 日に日本財団ビルで選書会議を実施することで「こ

れも学習マンガだ！」追加 50 作品を選出した。今年度は翻訳家で海外作品に明るい原正人氏を選書委員に新たに招き、日本で翻訳されており学びにつながる海外作品を選書したほか、近年注目が高まっている LGBT やジェンダー、多様性をテーマにした作品を多く選出。選出作品として発表、普及することについては 50 作品の出版社に確認をとり、各選出作品に対して「学び」につながるポイントを解説した推薦コメント・POP コピーを作成した。

#### 【選書委員長】

里中満智子氏／マンガ家、日本漫画家協会常務理事長、マンガジャパン代表

#### 【選書委員】

佐渡島庸平氏／株式会社コルク代表取締役社長

中村伊知哉氏／情報経営イノベーション専門職大学学長

原正人氏／翻訳家

藤本由香里氏／明治大学国際日本学部教授

細田尚子氏／株式会社 MANTAN 「MANTANWEB」元編集長

堀江貴文氏／SNS media&consulting (株)ファウンダー

山内康裕氏／一般社団法人マンガナイト・レインボーボード合同会社代表

ヤマダトモコ氏／マンガ研究者 / 米沢嘉博記念図書館



2020 年度選書 50 作品【ジャンル(作品数)】『書名』 著者

【文学(5)】

『金魚屋古書店』芳崎せいむ

『バンド・デシネ 異邦人』アルベール・カミュ, ジャック・フェランデス, 青柳悦子

『文豪春秋』ドリヤス工場

『7 人のシェイクスピア NON SANZ DROICT』ハロルド作石

『ほしとんで』本田

【生命と世界(3)】

『不思議な少年』山下和美

『銀河の死なない子供たちへ』施川ユウキ

『約束のネバーランド』白井カイウ, 出水ぽすか

【芸術(3)】

『映像研には手を出すな!』大童澄瞳

『ブルーピリオド』山口つばさ

『アルテ』大久保圭

【社会(4)】

『未来のアラブ人——中東の子ども時代(1978—1984)』リアド サトゥフ, 鶴野孝紀

『ハコヅメ～交番女子の逆襲～』泰三子

『ゴールデンゴールド』堀尾省太

『マイホームヒーロー』山川直輝, 朝基まさし

【職業(5)】

『恋と国会』西炯子

『薬屋のひとりごと～猫猫の後宮謎解き手帳～』日向夏, 倉田三ノ路, しのとうこ

『US-2 救難飛行艇開発物語』月島冬二

『ラジカル 病理医岸京一郎の所見』恵三朗, 草水敏

『探偵工所』野村宗弘

### 【歴史(7)】

『MARCH』ジョン・ルイス,アンドリュー・アイディン, ネイト・パウエル, 押野素子

『その女、ジルバ』有間しのぶ

『新九郎、奔る!』ゆうきまさみ

『阿・吽』おかざき真里

『国境のエミーリャ』池田邦彦

『昭和天皇物語』半藤一利,能條純一,永福一成

『レイリ』岩明均,室井大資

### 【戦争(4)】

『草 日本軍「慰安婦」のリビング・ヒストリー』キム・ジェンドリ・グムスク,都築寿美枝,李吟京

『塹壕の戦争:1914-1918』タルディ,藤原貞朗

『カジムヌガタイ』比嘉遯

『風太郎不戦日記』山田 風太郎,勝田 文

### 【生活(2)】

『話し足りないことはない?—対人不安が和らぐグループセラピー』アンナ・フィスケ,枇谷玲子

『ミステリと言う勿れ』田村由美

### 【科学・学習(6)】

『天地創造デザイン部』蛇蔵,鈴木ツタ,たら子

『AIの遺電子』山田胡瓜

『漫画 君たちはどう生きるか』吉野源三郎,羽賀翔一

『ここは今から倫理です。』雨瀬シオリ

『Dr.STONE』稲垣理一郎,Boichi

『はじめアルゴリズム』三原和人

### 【スポーツ(4)】

『ダンス・ダンス・ダンスール』ジョージ朝倉

『大地の子 みやり』かざま鋭二,坂田信弘

『マネーボール』能田達規

『香川まさひと,若狭 星』香川まさひと,若狭 星

## 【多様性(7)】

『キュロテ 世界の偉大な 15 人の女性たち』ペネロープ・バジャー, 関澄かおる

『アスペルカノジョ』萩本創八, 森田蓮次

『ヘテロゲニア リングスティコ～異種族言語学入門～』瀬野 反人

『さよならミニスカート』牧野あおい

『しまなみ誰そ彼』鎌谷悠希

『サトコとナダ』ユペチカ

『違国日記』ヤマシタトモコ

## 2. 「これも学習マンガだ！」発表

2020年12月2日、日本財団ビルで追加50作品を発表する記者会見を開催。記者会見にあわせて選書委員長の里中満智子氏、ニッポン放送のアナウンサーで「マンガ大賞」発起人・実行委員である吉田尚記氏、スペシャルゲストとして『ゴルゴ13』作者のさいとう・たかを氏(※オンライン参加)、事務局長山内康裕による「with コロナのマンガと学び」と題したトークイベントを行った。記者会見及びトークイベントはYouTubeにて無料で生配信することで、一般層へ「これも学習マンガだ！」プロジェクトを広く周知させた。記者発表・トークイベントの様子はウェブメディアを中心に取り上げられ、記事には「お子さんへのクリスマスプレゼント選びの参考になりそう」「漫画が最も学びが多い教材だと思っています」といったプロジェクトに対する好意的な意見が寄せられている。

同日WEB上で選書委員による50作品の書影・推薦コメント・POPコピーを公開。推薦コメントの一部が選出作品の単行本の帯に使用されるなどコメントのクオリティが出版社からも好意的に受け止められ、より広い普及にも繋げるきっかけをつくった。



▲フォトセッション



▲トークイベント



▲トークイベント配信の様子

ホーム プロジェクトについて 展開協力施設 ニュース お問い合わせ Like Share ツイート

ホーム > 阿・咲

### マンガをさがす

6  
歴史

阿・咲

Like ツイート

★小学生から OK

著者  
おがさき 真里

出版社  
小学館

発行状況  
未完

空海と最澄 天才の  
生涯を知る

著者よ、この凄まじさに打  
ちのめされる！

**推薦コメント**

子供の頃、歴史の授業で空海と最澄が出てきて、弘法大師・空海の方が最澄より有名なのに、お寺としての知名度は高野山・金剛峯寺より、比叡山・延暦寺の方がはるかに大きいのはどうしてなのだろうか？と疑問に思ったことがある。しかしこれを読めば、空海と最澄との関係が、そして時の南都六宗の権力関係が、凄まじいエネルギーと共に頭に飛び込んでくる。まさに圧倒的！ 自分の器やエネルギーに自信がない人は気をつけて……とも思いたくなるが、着いうちに何か凄まじいものに圧倒されるという経験は、なかなか得難く貴重である。著者よ、この凄まじさに打ちのめされる！

藤本 由香里 (明治大学 国際日本学部教授)

BOOK WALKERで購入

※ 発行状況は 2020 年 10 月 1 日時点のものとなります。  
※ 小学生から OK はあくまで委員会の判断による目安となります。

▲WEB サイトに掲載している作品介绍及び推薦コメント



▲『阿・咲』13巻帯



▲作者 Twitter

### 3. 「これも学習マンガだ！」普及

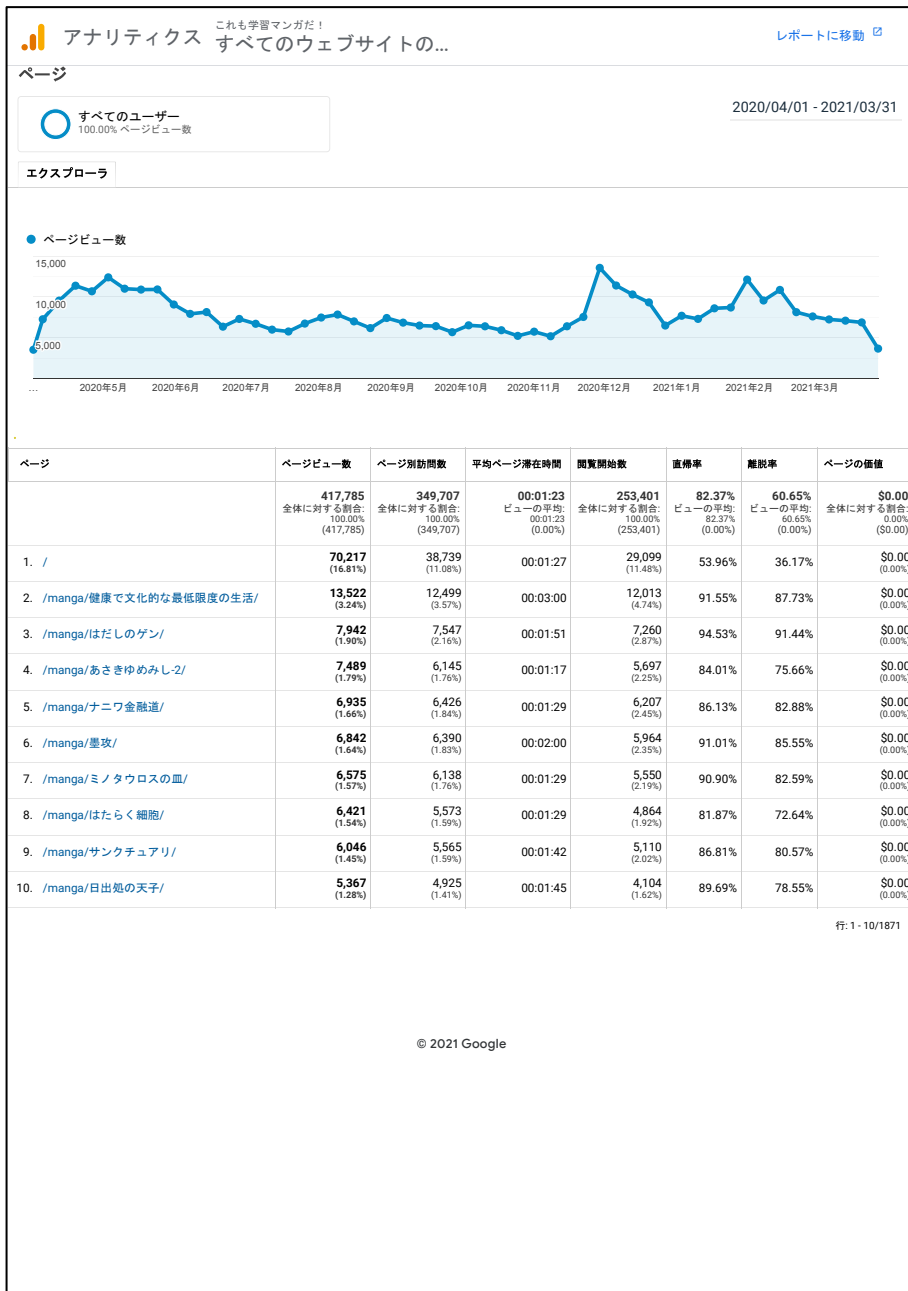
#### (1) WEB サイト・SNS

50 作品の発表にあわせて WEB サイトのリニューアルを実施。すでに発表している 200 作品を含めた 250 作品に BOOKWALKER(協賛企業)のリンクを追加した。WEB サイトは 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日間に目標としていた年間 30 万 PV を超す 41 万 7,785PV を達成している。

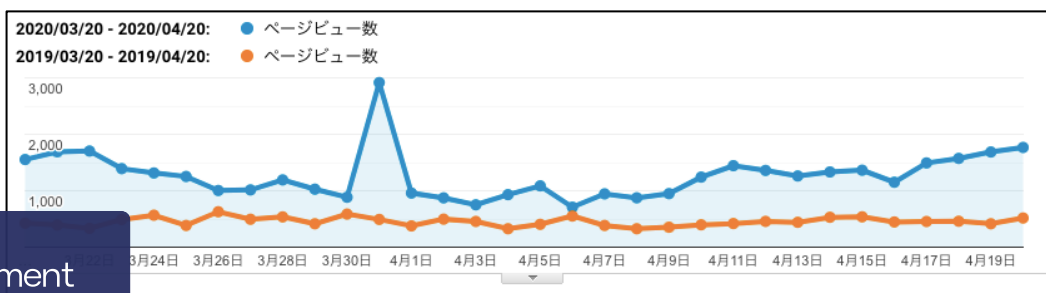
コロナウイルス感染拡大の影響により発令された緊急事態宣言によって小中高の一斉休校が実施された 4 月から 5 月、記者会見・トークイベントを開催した 12 月上旬に PV が増加。特に 2020 年 3 月 20 日～2020 年 4 月 20 日には、サイトへのアクセスが前年度に比べて 80 パーセント増という結果になった。また、「学習」「教育」をテーマにしたメディアの取材依頼 8 本に応じ、教育としてのマンガに関心のある層への普及に繋げた。

SNS は Twitter と Facebook を運用(3 月 31 日時点でフォロワー数は Twitter:633、Facebook: 987)。特に反響のあった投稿としては、12 月 25 日に投稿した「#学べるマンガ総選挙」の発表ツイート(インプレッション数:96,849)、11 月 30 日に投稿したトークイベントの案内(インプレッション数:64,072)、12 月 18 日に投稿した HITE-Media のコラボレーションイベントの投稿(インプレッション数:20,666)が挙げられる。





▲2020年4月1日～2021年3月31のPV推移



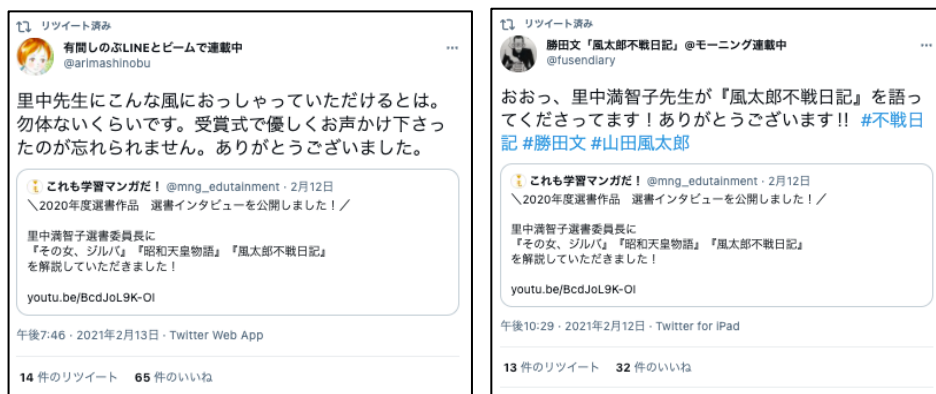


掲載メディア:朝日新聞 Edua(1本)、Fasu(2本)、主婦と生活社 CHANTOweb(5本)

## (2)動画配信

コロナウイルス感染拡大の影響からリアルな場でのワークショップの開催が難しくなったことから、若年層を中心に事業を周知させる機会を増やすため、YouTubeを使った動画配信を12月1日より開始。プロジェクトの説明、記者会見・トークイベントのライブ動画、選書委員による推薦コメントとマンガ解説など4カ月で計18本の動画を公開し、全体の再生数は874回を達成した。再生数上位の動画は「HITE Media × これも学習マンガだ！」(137回再生)、里中満智子選書委員の「これぞ学習マンガだ！」2020年度選書インタビュー(135回再生)、中村伊知哉選書委員の

「これも学習マンガだ！」2020年度選書インタビュー(134回再生)。特に選書委員による音声のコメントは主にTwitterを通じて反響があった。



▲Twitterでの反響

### (3)冊子・ポスター制作による施設への普及

図書館や書店等各施設への普及推進ツールとして追加50作の書影と250選リストを掲載したA1ポスター1000部、50作の追加も含め情報を最新版に更新したA4冊子6500部を制作。冊子初版には豊島区立トキワ荘マンガミュージアム、Book Walker(ブックウォーカー)、NetGalley(ネットギャラリー)、キハラ株式会社(キハラ株式会社)に協賛いただいている。キハラ株式会社では、図書館担当者に向けたプロジェクトの案内をサイトに掲載いただいている(<https://www.kihara-lib.co.jp/yomimono/2021/03/31/53550/>)。

制作物は日本出版販売株式会社の流通を利用して全国500店舗の書店に送付したほか、北九州市漫画ミュージアムには冊子2000部を置き、全国に広く展開した。発表後には図書館司書の声を中心に、その地域の小学校や中学校、公立図書館などエリアで一括して冊子やポスターの普及が寄せられた。地域の司書を中心とした、エリアごとの普及を進められてきている。

2021年3月に図書館司書向けに行ったアンケートでは、「いいマンガを図書館において生徒と

(中高生)と話したいと思います。」「こちらでの推薦、ということで購入の後押しとなった漫画がたくさんあり助かっています」「ダ・ヴィンチなどで目にはしていましたが、自館では掲示していなかったのので、今後考えようと思います。選書に役立てたいです。」「人気のある、評判の高い作品等については積極的な情報収集を行ってはいますが、どうしても個人的に行うことで偏りが生じてしまいます。そのため「選出作品」を発表していただけることは非常にありがたく感じています。毎年というのは難しいのですが、今後も定期的な選出作品発表を期待しています。」(以上、原文ママ)といったプロジェクトの継続を期待する声が集まった。



▲A1 ポスター



▲A4 小冊子の表紙

### 配布先

配布先	冊子	A1 ポスター
日本出版販売株式会社(全国書店 500 箇所)	500	500
北九州市漫画ミュージアム	2000	2
和歌山県立和歌山東高等学校(※複数の近隣学校とあわせて送付)	80	100
和歌山県立紀北工業高等学校	20	1
鳥栖市立基里中学校図書館	25	5
基山町立中学校学校図書館	25	5

岡山県立玉野光南高等学校	5	1
東海大学付属札幌高等学校	10	1
神奈川県立平塚江南高校図書館	5	1
連雀コミュニティ・センター	1	1
鹿児島市立郡山中学校	2	2
西陵中学校	3	3
滋賀県立虎姫高等学校	12	2
滋賀県立伊香高等学校	8	2
滋賀県立彦根東高校	8	2
滋賀県立米原高等学校	8	2
滋賀県立長浜農業高等学校	8	2
滋賀県立長浜北星高等学校	8	2
滋賀県立長浜北高等学校	8	2
神奈川県立永谷高等学校図書館	2	2
長野県高森町図書館	14	2
長野県高森中学校	12	1
長野県高森南小学校	12	1
長野県高森北小学校	12	1
立川まんがぱーく	25	
埼玉県立川口工業高校		1
天理高等学校	30	1
神奈川県立横浜緑ヶ丘高校	10	2



神奈川県立和歌山東高等学校



▲連雀コミュニティ・センター

#### (4) 特設ページの展開(コラボレーション企画)

##### (A)HITE-Media

科学技術振興機構(JST)社会技術研究開発センター(RISTEX)から発信する公募型研究開発領域「人と情報のエコシステム(HITE)」のメディア「HITE-Media」との協同プロジェクトとして、「人類と社会を悩む20選」と題し、これも学習マンガだ！250作品の中からHITE-Mediaメンバーによる選書を実施。選書にあわせて2020年12月18日(金)には、豊島区立トキワ荘マンガミュージアムより「新しい生活様式(=ニューノーマル)に生きる学び」をテーマとしたトークイベントを無料配信、レポートの公開を行い、子供への教育やマンガファンだけではなく、社会学や人類学、文学等に関心のある層にもプロジェクトの普及を推進した。



▲動画配信画面



▲レポート記事の公開

##### (B)立川まんがぱーく

立川市子ども未来センター内にある「立川まんがぱーく」との協同プロジェクトでは、「立川まんがぱーく」内で「これも学習マンガだ！」の新たな選出作品50作品の1～3巻を2020年12月より展開。また、立川まんがぱーく館内掲示・公式WEBサイトでは、選出作品を各ジャンルから紹介するマンガ「まんがるウのこれも学習マンガだ！NAVI」を毎月連載している。学生や親子層の利用が多い「立川まんがぱーく」で展開することで、若年層への周知を図った。



▲立川まんがぱーく展開写真



▲「まんがるウのこれも学習マンガだ！ NAVI」

(C)その他 (honto、株式会社創発としま、キハラ株式会社)

株式会社創発としまが発行する東京都豊島区のまちづくりを考える情報紙「とっぴい」にて、事務局山内康裕の連載「これも学習マンガだ！ 大人も学べる学習入門」を2020年4月号より毎号掲載中。丸善、ジュンク堂、文教堂などの店舗とネット通販、電子書籍が連動したハイブリッド総合書店「honto」ブックツリーにおいて「これも学習マンガだ！」より5作品を紹介した。



▲これも学習マンガだ！ 大人も学べる学習入門



▲「honto」ブックツリー